



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年8月4日

上場会社名 リスクモンスター株式会社

上場取引所 東

コード番号 3768 URL <http://www.riskmonster.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 藤本 太一

問合せ先責任者 (役職名) 財務経理部部長代理

(氏名) 吉田 麻紀

TEL 03-6214-0331

四半期報告書提出予定日 平成28年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	637	3.8	74	152.9	77	106.0	49	149.1
28年3月期第1四半期	614	0.9	29	△31.0	37	△22.7	19	△34.7

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 61百万円 (68.6%) 28年3月期第1四半期 36百万円 (△17.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	12.45	12.26
28年3月期第1四半期	4.71	4.62

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第1四半期	4,970	4,053	80.5	1,014.32
28年3月期	4,907	4,030	81.1	1,008.97

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 3,999百万円 28年3月期 3,978百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	0.00	—	11.00	11.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,350	4.3	150	8.6	155	△2.2	95	0.1	24.09
通期	2,700	5.0	310	4.4	320	1.1	210	4.5	53.25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期1Q	4,028,500 株	28年3月期	4,028,500 株
29年3月期1Q	85,000 株	28年3月期	85,000 株
29年3月期1Q	3,943,500 株	28年3月期1Q	4,180,956 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	5
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	6
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	6
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	6
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	6
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	6
(4) 追加情報	6
3. 四半期連結財務諸表	7
(1) 四半期連結貸借対照表	7
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	9
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	9
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	10
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	11
4. 補足情報	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、企業収益の改善を背景に、景気は緩やかな回復基調で推移したものの、輸出の伸び悩みや個人消費の低迷を受け、足踏み状態が続きました。また、英国のEU離脱問題による為替・株式市場の混乱など先行き不透明な状況にあり、今後も引き続き、お客様のサービス選別が厳しくなることが考えられます。

こうした状況の下、当社グループは、3ヶ年計画「第5次中期経営計画（2016～2018年度）」の基本方針に沿い、以下のような取り組みを実施いたしました。

- ・「リスモン業界レポート」提供開始（5月）
- ・格付ロジックを改定（6月）
- ・当第1四半期連結累計期間に発表したリスモン調べ
「就職したい企業・業種ランキング」調査結果（5月）
「世界に誇れる日本企業」調査結果（5月）
「独創性を感じる日本企業」調査結果（6月）

その結果、売上高につきましては、与信管理サービス等、ビジネスポータルサイト（グループウェアサービス等）ならびに教育関連事業等を含むその他サービスが堅調に推移し、637,440千円（前年同期比103.8%）となりました。

利益につきましては、利益率が高いASP・クラウドサービスが堅調に推移したことに加え、本社移転によるグループ機能の集約によって業務の効率化が進み固定費が削減されたこと等から、営業利益は前年同期を44,774千円上回り74,050千円（前年同期比252.9%）、経常利益は前年同期を39,890千円上回り77,508千円（前年同期比206.0%）、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期を29,396千円上回り49,105千円（前年同期比249.1%）となりました。

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)		前年同期比 (%)
		対売上比 (%)		対売上比 (%)	
売上高（千円）	614,080	100.0	637,440	100.0	103.8
営業利益（千円）	29,275	4.8	74,050	11.6	252.9
経常利益（千円）	37,618	6.1	77,508	12.2	206.0
親会社株主に帰属する 四半期純利益（千円）	19,709	3.2	49,105	7.7	249.1

(注) 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

① セグメント別の業績について

セグメント別の売上高につきましては、セグメント間取引消去前の売上高で記載しております。

ア) 与信管理サービス等について

当第1四半期連結累計期間の与信管理サービス等の売上高の合計は384,275千円（前年同期比107.5%）、セグメント利益は33,494千円（前年同期比376.7%）となりました。

ASP・クラウドサービス及びコンサルティングサービスともに好調で、与信管理サービス等全体では売上高は前年同期を上回りました。セグメント利益につきましても、売上高が増加したこと、前年同期は本社移転に伴う一時費用を計上したこと等により前年同期を上回りました。

与信管理サービス等の売上高をサービス分野別に示すと、次のとおりであります。

セグメント	サービス分野別	当第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)	前年同期比 (%)	
与信管理サービス等	ASP・クラウドサービス (千円) (注) 2	342,523	107.3	
	コンサルティングサービス	ポートフォリオサービス及び マーケティングサービス (千円)	24,666	100.6
		その他 (千円) (注) 3	17,085	125.7
		コンサルティングサービス売上高 合計 (千円)	41,752	109.6
	与信管理サービス等売上高合計 (千円)	384,275	107.5	

(注) 1. 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

2. 当社が独自に開発したシステム「RM2 Navi System」を利用して、企業信用情報提供会社の有する約280万社の企業情報の信用力を定量化し、インターネット経由で与信情報を提供するサービス
3. 「金融サービス」等を含むその他のサービス

i) ASP・クラウドサービス

新規の取引先企業を分析するサービスを中心に全体的に好調だったことに伴い、与信管理サービス等のASP・クラウドサービスの売上高は342,523千円（前年同期比107.3%）となりました。

与信管理サービス等の会員数の推移（累計）は、次のとおりであります。

回次	第15期	第16期	当第1四半期
決算年月	平成27年3月	平成28年3月	平成28年6月
会員数 (注)	5,055	5,223	5,267

(注) インターネット等を介して与信管理サービスを利用できる会員及び提携先とのサービス相互提携を行う提携会員の合計

ii) コンサルティングサービス

ポートフォリオサービス及びマーケティングサービスの売上高が24,666千円（前年同期比100.6%）と前年同期並みだったものの、金融サービス等を含むその他の売上高は17,085千円（前年同期比125.7%）と堅調に推移した結果、コンサルティングサービスの売上高の合計は41,752千円（前年同期比109.6%）となりました。

イ) ビジネスポータルサイト（グループウェアサービス等）について

当第1四半期連結累計期間のビジネスポータルサイト（グループウェアサービス等）の売上高の合計は138,203千円（前年同期比104.2%）、セグメント利益は49,167千円（前年同期比138.3%）となりました。

ディスク容量の利用が堅調に推移したことに伴い、売上高、セグメント利益ともに前年同期を上回りました。

ビジネスポータルサイト（グループウェアサービス等）の売上高をサービス分野別に示すと、次のとおりであります。

セグメント	サービス分野別	当第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)	前年同期比 (%)
ビジネスポータル サイト（グループ ウェアサービス 等）	A S P・クラウドサービス（千円）（注）2	126,599	105.1
	その他（千円）（注）3	11,603	95.4
	ビジネスポータルサイト（グループウェアサービス等） 売上高合計（千円）	138,203	104.2

（注）1. 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

- インターネットを活用したグループウェアを中心として提供する中堅・中小企業向けビジネスポータルサイト「J-MOTTO（ジェイモット）」を利用できる会員向けサービス
- ホスティングサービス等を含むその他のサービス

また、ビジネスポータルサイトの会員数及びユーザー数の推移（累計）は次のとおりであります。

回次	第15期	第16期	当第1四半期
決算年月	平成27年3月	平成28年3月	平成28年6月
会員数（ID数）	3,191	3,098	3,096
ユーザー数	123,625	127,122	127,427

（注）インターネットを活用したグループウェアを中心として提供する中堅・中小企業向けビジネスポータルサイト「J-MOTTO（ジェイモット）」を利用できる会員及びユーザー数

ウ) BPOサービスについて

当第1四半期連結累計期間のデジタルデータ化サービス等を中心としたBPOサービスの売上高の合計は91,585千円（前年同期比85.3%）、セグメント利益は5,102千円（前年同期はセグメント損失782千円）となりました。

前年上期に粗利率の低い大型案件が終了したことに伴い売上高は前年同期に比べ減少いたしました。利益率が改善し、黒字化いたしました。

BPOサービスの売上高をサービス分野別に示すと、次のとおりであります。

セグメント	サービス分野別	当第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)	前年同期比 (%)
BPOサービス (注) 2	デジタルデータ化等BPOサービス（千円）	91,585	85.3

（注）1. 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

- ビジネス・プロセス・アウトソーシング（BPO）サービス

エ) その他サービスについて

当第1四半期連結累計期間のその他の売上高は56,340千円（前年同期比115.5%）、セグメント利益は4,377千円（前年同期比1,258.7%）となりました。

当第1四半期連結累計期間の教育関連事業は、定額制の社員研修サービス「サイバックスU n i v .」の会員数が1,422会員となり、売上高、セグメント利益ともに堅調に推移しました。

また、利墨（上海）商務信息咨询有限公司（リスクモンスターチャイナ）が運営する中国におけるグループウェアサービス等の会員数は702会員となりました。売上高につきましては、中国信用調書の利用が堅調に推移いたしました。

その他のセグメントの売上高をサービス分野別に示すと、次のとおりであります。

セグメント	サービス分野別	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	前年同期比 (%)
その他	「教育関連事業」等を含むその他サービス（千円）	56,340	115.5

(注) 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

② 会員数について

当第1四半期連結会計期間末の会員数は、与信管理サービス等が5,267会員、ビジネスポータルサイトが3,096会員、その他会員が2,124会員、合計10,487会員となりました。会員数の推移（累計）を示すと、次のとおりであります。

回次	第13期	第14期	第15期	第16期	当第1 四半期
決算年月	平成25年 3月	平成26年 3月	平成27年 3月	平成28年 3月	平成28年 6月
与信管理サービス等（注）1	4,720	4,820	5,055	5,223	5,267
ビジネスポータルサイト （グループウェアサービス等）（注）2	3,564	3,330	3,191	3,098	3,096
その他（注）3	563	1,615	1,847	2,084	2,124
会員数合計	8,847	9,765	10,093	10,405	10,487

- (注) 1. インターネット等を介して与信管理サービスを利用できる会員及び提携先とのサービス相互提携を行う提携会員の合計
 2. インターネットを活用したグループウェアを中心として提供する中堅・中小企業向けビジネスポータルサイト「J-MOTTO（ジェイモット）」を利用できる会員
 3. 定額制の社員研修サービス「サイバックスU n i v .」または中国におけるグループウェアサービス等を利用できる会員
 4. 会員数は当社に登録されているID数
 なお、上記においては重複登録している会員が一部おります。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末と比べ48,386千円増加し、2,459,174千円となりました。これは主に、サービスの年間契約料の前受等により現金及び預金が増加したことによるものです。固定資産は前連結会計年度末と比べ14,092千円増加し、2,511,046千円となりました。これは主に、投資有価証券の時価評価等によるものです。その結果、資産合計は前連結会計年度末と比べ62,478千円増加し、4,970,220千円となりました。

流動負債は前連結会計年度末と比べ40,380千円増加し371,582千円、固定負債は324千円減少し545,408千円となりました。その結果、負債合計は前連結会計年度末と比べ40,055千円増加し、916,991千円となりました。

純資産は、利益剰余金の増加や投資有価証券の時価評価等により前連結会計年度末と比べ22,423千円増加し、4,053,229千円となりました。また、自己資本比率は80.5%となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当連結会計年度の通期の業績見通しといたしましては、売上高2,700百万円（前年同期比105.0%）、営業利益310百万円（前年同期比104.4%）、経常利益320百万円（前年同期比101.1%）、親会社株主に帰属する当期純利益210百万円（前年同期比104.5%）を予定しております。

業績予想に対する当第1四半期連結累計期間の進捗につきましては、売上高、利益ともにほぼ当初の予定どおり進捗しており、現時点におきましては、連結業績予想の変更はございません。

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期（四半期）純利益
平成28年9月中間期予想	1,350	150	155	95
平成27年9月中間期実績	1,294	138	158	94
前年同期比（%）	104.3	108.6	97.8	100.1
平成29年3月期予想	2,700	310	320	210
平成28年3月期実績	2,570	297	316	200
前年同期比（%）	105.0	104.4	101.1	104.5

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用）

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を当第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

（4）追加情報

（繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,893,564	1,958,150
受取手形及び売掛金	349,923	338,119
有価証券	99,995	99,998
原材料及び貯蔵品	13,421	11,892
その他	55,342	52,109
貸倒引当金	△1,460	△1,095
流動資産合計	2,410,788	2,459,174
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	539,746	540,716
減価償却累計額	△34,961	△41,186
建物及び構築物（純額）	504,784	499,529
工具、器具及び備品	508,251	511,503
減価償却累計額	△413,630	△422,123
工具、器具及び備品（純額）	94,620	89,380
土地	568,352	568,352
リース資産	4,860	4,860
減価償却累計額	△1,620	△1,822
リース資産（純額）	3,240	3,037
建設仮勘定	-	4
有形固定資産合計	1,170,998	1,160,304
無形固定資産		
ソフトウェア	540,612	537,463
その他	34,873	42,157
無形固定資産合計	575,486	579,620
投資その他の資産		
投資有価証券	719,697	739,353
その他	30,773	31,768
貸倒引当金	△2	-
投資その他の資産合計	750,468	771,121
固定資産合計	2,496,953	2,511,046
資産合計	4,907,741	4,970,220

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
負債の部		
流動負債		
未払金	176,006	170,552
1年内返済予定の長期借入金	60,160	60,160
未払法人税等	24,676	11,643
賞与引当金	1,164	517
その他	69,195	128,709
流動負債合計	331,202	371,582
固定負債		
長期借入金	456,280	448,740
退職給付に係る負債	12,207	12,430
その他	77,245	84,238
固定負債合計	545,733	545,408
負債合計	876,935	916,991
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,155,993	1,155,993
資本剰余金	1,267,058	1,267,058
利益剰余金	1,417,031	1,426,701
自己株式	△51,303	△51,303
株主資本合計	3,788,780	3,798,450
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	176,697	190,930
為替換算調整勘定	13,410	10,578
その他の包括利益累計額合計	190,107	201,509
新株予約権	2,647	2,647
非支配株主持分	49,270	50,622
純資産合計	4,030,806	4,053,229
負債純資産合計	4,907,741	4,970,220

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	614,080	637,440
売上原価	295,378	292,637
売上総利益	318,702	344,802
販売費及び一般管理費	289,426	270,752
営業利益	29,275	74,050
営業外収益		
受取利息	88	410
受取配当金	3,629	3,933
為替差益	—	1,008
投資事業組合運用益	6,356	—
その他	324	329
営業外収益合計	10,398	5,681
営業外費用		
支払利息	1,500	1,331
自己株式取得費用	454	—
投資事業組合運用損	—	891
その他	101	—
営業外費用合計	2,056	2,223
経常利益	37,618	77,508
特別損失		
固定資産除却損	1,388	—
本社移転費用	1,669	—
特別損失合計	3,058	—
税金等調整前四半期純利益	34,559	77,508
法人税、住民税及び事業税	10,458	23,090
法人税等調整額	2,884	2,910
法人税等合計	13,342	26,001
四半期純利益	21,217	51,507
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,508	2,402
親会社株主に帰属する四半期純利益	19,709	49,105

（四半期連結包括利益計算書）

（第1四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日）
四半期純利益	21,217	51,507
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	14,921	14,077
為替換算調整勘定	552	△3,726
その他の包括利益合計	15,473	10,351
四半期包括利益	36,690	61,858
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	35,224	60,507
非支配株主に係る四半期包括利益	1,466	1,351

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自平成27年4月1日至平成27年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	与信管理 サービス等	ビジネスポ ータルサイト (グループウ ェアサービス 等)	BPO サービス	計				
売上高								
外部顧客への売上高	357,182	132,524	96,289	585,996	28,084	614,080	—	614,080
セグメント間の内部 売上高又は振替高	162	97	11,128	11,388	20,679	32,068	△32,068	—
計	357,344	132,622	107,418	597,384	48,764	646,149	△32,068	614,080
セグメント利益又は 損失(△)	8,892	35,540	△782	43,651	347	43,998	△14,723	29,275

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、教育関連事業等を含んでおります。
 2. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去及び報告セグメントに配分していない全社費用であり、全社費用は報告セグメントに帰属しない本社の一般管理費であります。
 3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間（自平成28年4月1日至平成28年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	与信管理 サービス等	ビジネスポ ータルサイト (グループウ ェアサービス 等)	BPO サービス	計				
売上高								
外部顧客への売上高	384,104	138,057	80,282	602,444	34,996	637,440	—	637,440
セグメント間の内部 売上高又は振替高	171	145	11,303	11,620	21,343	32,964	△32,964	—
計	384,275	138,203	91,585	614,064	56,340	670,404	△32,964	637,440
セグメント利益	33,494	49,167	5,102	87,764	4,377	92,141	△18,091	74,050

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、教育関連事業等を含んでおります。
 2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去及び報告セグメントに配分していない全社費用であり、全社費用は報告セグメントに帰属しない本社の一般管理費であります。
 3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

4. 補足情報

要約連結キャッシュ・フロー

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー ※1	549	173,083
投資活動によるキャッシュ・フロー ※2	△181,828	△61,059
財務活動によるキャッシュ・フロー ※3	△93,751	△45,049
現金及び現金同等物に係る換算差額	315	△2,385
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△274,714	64,588
現金及び現金同等物の期首残高	2,045,092	1,892,544
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,770,377	1,957,132

前第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)
主要な費目及び金額は次のとおりであります。 ※1 税金等調整前四半期純利益 34,559 減価償却費 66,199 法人税等の支払額 △69,403 移転費用の支払額 △31,869 ※2 有形固定資産の取得による支出 △148,100 無形固定資産の取得による支出 △57,694 ※3 配当金の支払額 △30,274 自己株式の取得による支出 △55,582	主要な費目及び金額は次のとおりであります。 ※1 税金等調整前四半期純利益 77,508 減価償却費 70,841 法人税等の支払額 △25,695 ※2 有形固定資産の取得による支出 △1,752 無形固定資産の取得による支出 △58,269 ※3 配当金の支払額 △37,312